

観音護摩講のお知らせ



護摩札
三千元



お守り
二千元

ごまぎ 護摩の儀式では護摩木が焚かれます。この時 薪は煩惱を、火は智慧を表しています。これは煩惱を焼き清めること
ぼんのう ちえ
ぎょうじゃ くどく
によって、さとりが開けるとい修行の形であり、秘密の作法でもあります。行者はこの功德を体得することによって、他
の人の災難を除き、不幸からのがれることができるという意味があります。

当観音寺では、本年は本尊延命観世音菩薩を御開帳し、右に不動明王、左に毘沙門天をまつり、護摩壇に法具を
えんめいかんぜおんぼさつ ふどうみょうおう びしゃもんてん ほうぐ
備えて、炉の中で護摩木を焚き、火中に穀物などを投じて供養し、皆様の災いを除き幸福をもたらさんことをご祈願致し
ます。

観音寺ホームページ

<http://nakadate-kannon.jp/>



記

◎ 日 時 四月十日 午前九時、十時、十一時 午後一時三十分

○ 護摩札奉納金 三千元

◆ ご来山の方は感染予防のためマスクをご着用下さい。

○ 交通安全お守り 二千元

◇ 古いお札を納める方は当日ご持参下さい。

※3月25日までにお申込下さい。

電話番号 22-2702

FAX 番号 25-1525

申込用紙

一金 _____円を添えてご祈禱を申し込みます。

当日は（出席・欠席）します。お札は（受取・郵送）を希望します。

住 所 〒 _____

電話番号 _____

氏 名 _____

番号	お札・お守りの種類	氏 名	奉納金
1	護摩札・交通安全		円
2	護摩札・交通安全		円
3	護摩札・交通安全		円

※希望される方に○を付けてください。